



ごみ置場の適正管理について

© 日本ハイウェイ/ニッセイ

ごみ出し時間について



© 日本ハイウェイ/ニッセイ

ごみは収集日の当日、朝8時までには地域で決められた場所に出してください。

前日の夜に出すと、カラスや猫などに荒らされる恐れがあります。

収集業者がごみを回収し終わった後に、ごみを出し、ごみが回収されないから取りに来てほしいなどといった相談を受けることもあります。

回収時間は、その日のごみの量や天候などによって、ずれることがありますので、町では全町的にごみは当日の朝8時までに出していただくようお知らせしています。

不適正排出について

ルールが守られずに出されたごみに対しては、「収集できません！」ステッカー（右図のとおり）を貼り、ごみ置場に残していきます。

自分の出したごみに「収集できません！」ステッカーが貼られていたら、速やかに引き上げ、ごみ出しルールに従って、出し直してください。

収集できません！	
☐ 分別されていません。 ☐ 「資源物専用ごみ袋」を使用してください。 ☐ 「燃物専用ごみ袋」を使用してください。	
次の収集日にしてください	
☐ 資源物専用ごみ袋 ☐ ペットボトル ☐ ビン ☐ 燃物専用 ☐ 金属 ☐ 家電・家具 ☐ 燃物専用 ☐ 燃物専用	☐ 燃物専用 ☐ 燃物専用 ☐ 燃物専用 ☐ 燃物専用 ☐ 燃物専用 ☐ 燃物専用 ☐ 燃物専用 ☐ 燃物専用
☐ 資源物専用ごみ袋 ☐ 燃物専用（燃物）をご利用ください。 ☐ 二重袋では、収集できません。	
月	日
二宮町 生活環境課 電話 71-5879	

効果的なカラスネットの設置方法について

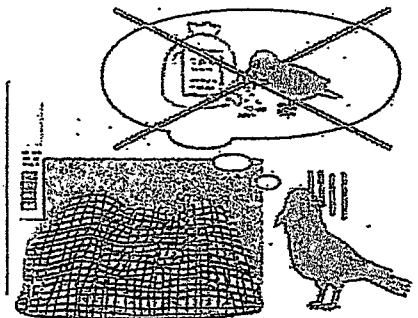
ごみ集積所にあるごみ全体をしっかりと覆うようにしてください。

ごみの一部がカラスネットからはみ出ていると、カラスネットの効果がなくなります。

また、カラスは、カラスネットをめくりあげることがあります。

カラスネットの端を、ごみ袋の下に巻き込むようにしてください。

ペットボトルなどの重しを乗せると、さらに効果的です。



カラスにごみを荒らされないための工夫

○生ごみの排出方法を工夫する

カラスは主に目で見えて判断していると言われていたため、生ごみを指定袋に入れる際は、外側から見えないよう袋の中心に配置しましょう。

○生ごみを減らす工夫をする

生ごみを減らすことも有効な対策です。

料理を作りすぎないようにしたり、食べ残しをしないようにしましょう。

